

産業標準化推進月間事業

# 標準化と 品質管理

## 中部地区大会 2024

経済産業省では毎年10月を「産業標準化推進月間」と定め、各地方経済産業局とともに、全国的に産業標準化の普及・啓発に関する各種の行事を展開しています。その結果として、各組織に標準化が定着し、技術の向上や生産の効率化に大きな成果をあげてまいりました。「標準化と品質管理 中部地区大会」はこの普及活動の一環として、経済産業省 中部経済産業局、及び関係団体のご支援のもと、本年度は裏面のプログラムにて開催いたします。JIS認証組織やISO登録組織の方々はもとより、標準化と品質管理を推進しようとする企業の方々のご参加をお待ち申し上げます。

10月16日(水) 13:00~16:40

今池ガスホール (今池ガスビル9F)

主催： 一般財団法人 日本規格協会 名古屋支部  
中部標準化懇話会

後援： 経済産業省 中部経済産業局  
独立行政法人 製品評価技術基盤機構  
JIS 登録認証機関協議会  
日本クオリティ協議会

お申し込みされた方は、後日、全国大会の講演アーカイブ動画を無料で視聴いただけます。

## プログラム

13:00-13:10 開会挨拶

一般財団法人日本規格協会

13:10-13:20 日本規格協会グループの活動と新たな取り組み(仮)

## 基調講演

13:20-14:00 経済産業省講演

調整中

14:00-14:10

休憩

## 特別講演

14:10-15:10

一元トヨタ自動車社員が語る一

心理的安全性を高め、仕事のスピードアップと人材育成を実現する『2つのカタ』

～若手に響く『ものの言いカタ』と『仕事の進めカタ』～

名古屋工業大学 創造工学教育推進センター 特任教授  
藤原 慎太郎

職場では若手をはじめとし価値観の多様化が進んでいます。精神論だけでは立ち行かないのが今の職場です。一方でマネジャーには大きな成果が求められ、ハラスメントにも気を払わないといけないといった状況に置かれています。そこで、「職場の心理的安全性・仕事のスピードアップ・人材育成」を成り立たせる方法論として2つのカタをつくりました。「ものの言いカタ」と「仕事のカタ」です。即導入できることが最大の特長です。

昨今の品質不正問題に対する考えも語ります

15:10-15:20

休憩

## 講演

15:20-16:30

JISマーク表示制度

～指摘事項・よい事例等、最新審査情報～

JIS登録認証機関協議会

一般財団法人建材試験センター JIS認証課 課長

佐伯 智寛



原材料調達や価格高騰、気候変動、労働時間規制、デジタル化への対策など、製造業をとりまく環境は大きく変化しております。JIS認証工場は、効率化を進めつつ、JISマーク製品の信頼性を確保し、品質を維持向上することが求められています。認証審査の現場での事例をご紹介します。適切な品質管理の維持に向け、その糸口となる情報を提供します。

16:30-16:40

閉会挨拶

中部標準化懇話会

報文集は紙での提供をいたしません。必要な方はダウンロード・印刷してご持参ください。

## 一般申込

11,000円(税込)

## 維持会員の方

ご加入1口につき1名様

無料

※8月上旬頃にご招待のご案内をいたします。

口数以上のお申込

5,500円(税込)／1名様

## 会場

今池ガスホール(今池ガスビル9F)

名古屋市千種区今池一丁目8番8号

## アクセス



● 地下鉄東山線・桜通線 「今池駅」10番出口直結

● JR中央本線 「千種駅」より東へ徒歩約10分

公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

※有料のお申込の場合は、請求書をお送りしますので、請求書に記載の日にちまでにお振込ください。尚、欠席された場合にも原則として返金はいたしませんので、予めご了承ください。

お申込はWEBで

SQ 大会 2024

検索

<https://www.jsa.or.jp/>